

## 第1章 海上輸送分野

### 1. 外航海運

#### ①世界の外航海運業の現状

世界の主要品目別海上荷動き量	1
世界のコンテナの荷動き	1
アジアの主要港湾のコンテナ取扱量推移	2
世界の港湾のコンテナ取扱量ランキング	2
北米航路コンテナ荷動き量推移	3
欧州航路コンテナ荷動き量推移	4
アジアにおける日本発着コンテナ荷動き量推移	5
各アライアンスの運航船腹量及び取扱貨物量の比率	6
アライアンス再編の動き	6
北米航路・欧州航路運賃推移	7
世界のばら積み船主要貨物の主要トレード	7
主要航路の荷動き（2020年）＜原油・鉄鉱石＞	8
主要航路の荷動き（2020年）＜原料炭・一般炭＞	9
乾貨物定期用船料推移	10
タンカー定期用船料推移	10

#### ②我が国外航海運企業の輸送動向

我が国の品目別海上貿易量及び貿易額	11
我が国の地域別海上貿易量の推移	12
我が国の海上貿易量の地域別シェア（コンテナ貨物）	13
我が国の海上貿易量の地域別シェア（不定期貨物船）	13
我が国商船隊の輸送量及び運賃収入	14
世界の海上荷動きに占める我が国商船隊の輸送量の割合の推移	15
日本籍船・外国用船輸送量及び積取比率の推移	15
日本商船隊の構成の変化	16
我が国商船隊の船籍国別一覧	17
我が国商船隊の船種別一覧	17

#### ③我が国外航海運企業の現況

海運大手3社の損益の推移	18
海運大手3社の部門別営業収益推移	18
営業収益、営業費用に占めるドル建て金額の割合の推移	19
対ドル為替変動の営業損益に与える影響	19

### 2. クルーズ・外航旅客船定期航路

#### ①我が国を取り巻く世界各国のクルーズ状況

世界のクルーズ人口の推移	20
外航・国内クルーズを利用する日本人乗客数の推移	20

外航旅客定期航路等の現況	21
外航旅客定期航路等の乗客数の推移	21
外航旅客定期航路の現況	21
<b>3. 国内旅客輸送</b>	
<b>①旅客船事業の概況</b>	
各航路事業の業種別概要数	22
旅客輸送実績	23
自動車航送実績	24
旅客航路事業の収支状況の推移（航路損益）	25
<b>②長距離フェリー事業の現況</b>	
長距離フェリー航路の輸送実績	26
長距離フェリー事業者収支状況	27
長距離フェリー事業者財務状況（9社）	27
<b>③離島航路事業の現況</b>	
事業者経営形態	28
就航船舶	28
離島航路の旅客輸送実績	28
離島航路の収支状況	28
届出事業者数の推移	28
離島航路補助金の交付実績	29
<b>4. 内航海運</b>	
<b>①内航海運の概況</b>	
輸送機関別シェア（2020年度：トンキロベース）	30
輸送機関別貨物輸送量の推移	31
輸送品目別シェア（2020年度）	32
主要品目別輸送量の推移	32
輸送機関別のCO <sub>2</sub> 排出原単位 [g-CO <sub>2</sub> /トンキロ]（2020年度）	33
内航船員1人・1時間あたりの輸送量推移	33
貨物輸送サービス価格推移（2015年基準）	34
内航船舶の推移	35
<b>②内航海運業者の現状</b>	
内航海運の事業構造	36
<b>③財務状況</b>	
内航海運の固定資産割合（2019年度）	37
<b>④内航船の現状</b>	
内航船の船型別船腹量	38
内航船の船種別船腹量	38
船種別新造船隻数の推移	39

船齢構成の推移	39
<b>5. 港運</b>	
①我が国港湾をめぐる現状	
世界の国際海上コンテナ荷動量（2020年（対2010年比））	40
アジア主要港におけるコンテナ取扱貨物	40
②港湾運送事業の現状	
港湾荷役の作業形態	41
港湾別港湾運送事業の許可数及び事業者数及び中小企業比率	41
事業者数・港湾労働者数の推移	42
港湾運送料の推移	42
品目別船舶積卸量の推移	43
我が国港湾とアジア主要港との欧米機関航路寄港便数の比較	43
③LNGバンカリング拠点の形成	
国際コンテナ戦略港湾政策の概要	44
LNGバンカリング拠点の形成	44
LNGバンカリング（Ship to Ship）のイメージ	45

## 第2章 船舶産業分野

1. 造船市場の動向	
我が国造船業の新造船受注量の推移	46
我が国造船業の新造船建造量の推移	46
2. 船用工業市場の動向	
2ストロークディーゼル機関のブランド・国別生産状況	47
4ストロークディーゼル機関のブランド・国別生産状況	47
3. 舟艇工業の動向	
舟艇工業における総出荷額の推移	48
舟艇工業における輸出金額の推移	48
舟艇工業における国内向け出荷額の推移	49
プレジャーボート国内出荷隻数の推移	49
4. 造船業における人材確保・育成	
我が国造船業の従業員数の推移	50
我が国造船業の技能者（社内工）の年齢構成の変化	50

## 第3章 船員分野

1. 船員数等の動向	
我が国の船員数の推移	51
我が国船員数の分野別年齢構成	51
船員職業紹介状況の推移	52
船員の有効求人倍率の推移	52

海技者セミナーの参加者数、事業者数、開催地	53
船員と陸上労働者の給与（月額）比較	53
2. 船員災害の発生状況	
船員の死傷災害発生率の推移	54
死傷災害発生率の海陸比較	54
3. 船員災害防止のための措置	
船員災害防止に関する法令の措置	55
令和4年船員災害防止実施計画について	55
船員災害防止に関する表彰制度等について	56

## 第4章 海上安全・保安の確保と環境保全

1. 国際海事機関（IMO）	
IMOの組織図	57
2. 安全確保の柱としての資格制度	
船員の乗組み体制	57
海技免許有効者数	58
小型船舶操縦免許有効者数	58
締約国資格受有者承認証有効者数	58
3. 航行を支える水先業務	
水先区及び水先人数	59
4. 船舶による油濁問題への取組	
油による汚染損害の賠償・補償制度の概要（持続性油タンカーが対象）	59
5. ポートステートコントロール	60
6. 運航労務監理官による監査	60